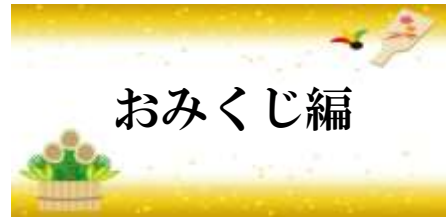




職員の手作りおみくじです。
それを手にするご入居者の反応も色々です。
全員が参加できるのが良いですね。



おみくじ編

くつろぎ

〜 特養かわら版 〜

令和五年二月号



正月特集



○新型コロナウイルス感染により、御迷惑、御心配をお掛けし大変申し訳ございません。皆様のご理解、ご協力に感謝いたします。

年末の クリスマス編

昨年末、職員も入居者と一緒に飾り付けをしてクリスマス会をしました。



職員紹介コーナー

他部署から特養に異動して一年が経ちました。川上律子です。介護の世界に入ったのは、母が突発性脳梗塞を起こし、認知症が始まり、それまでの父と母だけの生活が難しくなったため、実家へ引っ越して同居したのがきっかけです。認知症の言動が理解できず、毎日が大変でした。当時の職場は残業続きで、親を介護しているのも自分だけだったので理解もあまりなく、迷惑をかけないよう朝夕にヘルパーを頼み、家事をするのは夜中、睡眠時間は三時間程という生活でした。

元氣な父が母を見守ってくれたので、随分助けてもらいましたが、その父も同居して二年后、頭蓋内出血で意識がないまま他界。父に何もしてあげられなかったことが悔やまれます。これから母をどうやって見ていけばよいのかと不安の中、母が部屋で転んで大腿部骨折で入院。母が退院する迄に私は介護を学びました。母は老健を利用中にもう片方の大腿部骨折にあい、寝たきりの状態になりました。

その母も高熱を出し、搬送先の病院で最期を迎えました。コロナ禍のためなかなか面会が出来ず、母を看取ることが出来ませんでした。母が亡くなって二年、最近では笑顔の母をよく思い出します。

ひまわりの丘に入居されている方に少しでもお役に立てたらと願い、介助させて頂いています。頑張りますので、宜しくお願い致します。

編集後記

こんにちは。特養の松本です。

皆さんはお正月っぽいこと、何かされましたか？ 私は近所の公園へ行き、3歳の息子と凧揚げをしました。

去年までは私が凧揚げしているのを見ていただけだった息子。今回は「僕もやる！」と言うのでやってみましたが、木の枝に凧を引っかけたり、持っている凧糸を手放すので凧が飛んで行ったりなかなかスリルがある楽しい凧揚げでした。

ご入居者にはお正月にはおみくじをやって頂きました。色々制限ある生活が続きますが、季節を感じて頂ける機会を少しでも提供できるよう、職員一同で取り組んで参ります。

